

第77回札幌支部高等学校陸上競技選手権大会 兼 第77回北海道高等学校陸上競技選手権大会札幌支部予選会 開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟札幌支部 一般財団法人札幌陸上競技協会
主管 北海道高等学校体育連盟札幌支部陸上競技専門部
当番校 市立札幌開成中等教育学校

- 1 日時 2024年5月13日(月)～5月17日(金) ※雨天決行
- 2 場所 札幌市円山競技場
〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地 TEL011-641-3015
- 3 種目 (男子) 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC
5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投
円盤投・ハンマー投・やり投・8種競技 (以上21種目)
(女子) 100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・5000mW
4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投
ハンマー投・やり投・7種競技 (以上20種目)
- 4 競技規則 2024年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会競技注意事項、申し合わせ事項により行う。

5 参加資格

- (1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2)一般財団法人北海道陸上競技協会の登録者であること。
- (3)高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入する意志のある者。
- (4)平成17年4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5)転校・転籍後6ヶ月未満のものは出場できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
- (6)出場する競技者は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
- (7)参加の特例
 - ア)上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ) (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。(同一学年での出場は1回限り)
 - ウ)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (8)外国人留学生については、1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

[大会参加資格の別途規定]

- 1 学校教育法第124条、134条の学校に在籍し、高体連札幌支部大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること
 - (1)大会参加を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する学校にあつては、学齢・修業年限共に高等学校と一致していること。また、関係校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、支部の予選会から出場が認められる。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教師の指導の元に適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2)大会参加に際し守るべき条件

- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準および全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項および申し合わせ事項等に従うと共に、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率すると共に、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費の応分の負担として、エントリー競技者1名500円の参加料とする。

6 出場制限

- (1)大会への出場は、1種目1校3名以内、リレーは1校1チームとする。
- (2)同一競技者の出場は、3種目までとする。ただし、リレーは除く。

7 競技方法

- (1)学校(男女)別対校とする。
- (2)男女別合計得点により、総合・トラック・フィールドの学校順位を決定する。
- (3)種目得点は、1位8点・2位7点・3位6点・・・8位1点とする。
- (4)AB決勝のある種目についてはA決勝からのみ入賞者を選出する。
- (5)AB決勝のある種目についてはB決勝から先に行う。
- (6)団体3位、個人8位までを表彰する。
- (7)本大会で定められた競技注意事項によって行う。

8 申込方法

(1)NANS21v Web 登録サービス (<https://nish-nans21v.com/>) よりエントリー(申込)を行ってください。

※個人情報について、本大会参加に際して提供される個人情報は、本大会の活動および、道高体連陸上競技専門部ホームページに利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(2)NANS21v Web 登録サービスのエントリーには、新規ユーザー登録の際に登録した、メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。操作方法はマニュアルをご参照ください。アスリートビズについては、各校割り当て番号をご使用ください。

<NANS21v Web 登録サービスについて>

2024年に一部機能がリニューアルしております。NANSへの選手登録の方法等が変更になっております。JAAF-Startに選手登録をした際に出力できる、CSVファイルを、NANSの登録にも利用できます。詳細についてはNANS21v Web 登録サービストップページの『本サイトのご利用方法』をご覧ください。

- (3)エントリーの際、公認記録を入力してください。
- (4)エントリー情報閲覧画面上の配布資料の統括申込ファイルをダウンロードし、必要事項を入力後、エントリー情報閲覧画面上の【添付】欄からアップロードしてください。
- (5)申込期限 **4月30日(火)までに** エントリーを済ませてください(厳守)。

※締切日を過ぎるとエントリーはいっさいできません。

(6)参加料は、監督主将会議 5月10日(金)で納めてください(参加料 一人500円)。

9 付 則

| | | | | | |
|-----|--------|----------|-------|--------------|--------|
| 日 程 | 監督主将会議 | 5月10日(金) | 14:00 | 市立札幌開成中等教育学校 | 多目的ホール |
| | 開会式 | 5月13日(月) | 8:20 | 札幌市円山競技場 | |
| | 閉会式 | 5月17日(金) | 競技終了後 | 札幌市円山競技場 | |

10 補助員について

補助員については参加各校より派遣していただきます。プログラム編成会議が行われる、令和6年4月30日(火)時点での登録人数により、表の通り補助員の派遣をお願いします。

割当人数:

| 登録人数 | 派遣人数 |
|---------|------|
| 1名~9名 | 0名 |
| 10名~29名 | 1名 |
| 30名~ | 2名 |

11 その他

- (1)競技中に発生した傷害、疾病などの応急処置は主催者側で行いますが、以後の責任は負いません。
- (2)～アスリートビブスの登録入力についての記載～ **入力にご注意ください。**
- (3)アスリートビブスを固定する安全ピンなどは各自で用意してください。
- (4)腰ナンバーカードは各校で準備して下さい。ただし、1500m以上の競技については主催者で準備します。
- (5)プログラムは、5月10日（金）監督主将会議にて配布いたします。
- (6)タイムテーブルは、開催1週間前までに道高体連陸上競技専門部ホームページ内札幌支部に掲載いたします。

12 全道大会について

- (1)参加資格は、別紙に定められた全道大会出場規定（支部出場枠）による。また、8位入賞者で参加資格を得ていない者の中から別紙に定められた標準記録を突破した者は参加を認める。
- (2)全道大会の出場枠人数の順位が複数出た場合、走高跳・棒高跳以外の種目については、全道大会の出場資格を与える。なお、走高跳と棒高跳の同着についてはジャンプオフを行い、出場枠の人数にする。
- (3)支部大会のすべてが終了するまでに、参加申込を済ませてください。
- (4)参加学校の顧問には競技役員のご協力をお願いします。
- (5)全道大会申込業務(札幌支部分)は、5月19日（日）10：00から、石狩南高校で行う。

- 13 問い合わせ先 北海道高等学校体育連盟札幌支部陸上競技専門部
石狩市花川南8条5丁目1 北海道石狩南高等学校内
委員長 矢野 慎吾
TEL 0133-73-4181 FAX 0133-73-4184
e-mail sappororikusen@yahoo.co.jp